



し、考えを凝らして「宗門長期計画を作成いたしました。

それに伴う予算等も宗会で議決されました。それも、

親鸞聖人のお法を後の世に

お伝えし、お寺が本当に社会の中に位置づけられる、多く

の人の期待に応えられる真の

有り様を目指して一生懸命

考え方として私たちの役目

を考え努力して私たちの役目

を終えこのご縁を喜ばさせ

ていただきたいと思います。

（火）、本願寺神戸別院本堂

において「親鸞聖人750回

大遠忌法要の円成に向けて

兵庫教区総局巡回」が行

われた。

午後一時三十分より本

堂にて式典。正信偈をお勤

めし、総局巡回に際して桑羽

隆慈總務より「大遠忌法要

の円成に向けて」次のように

挨拶があつた。

「平成二十三年四月一日か

ら平成二十四年一月十六日

までの間、親鸞聖人750回

大遠忌法要をご修行するに

あたり、これまで色々な検討

を重ねまして長期の宗門の

发展計画を発表しました。

桑羽隆慈總務より「振興計

画趣旨説明」並びに本多隆

朗法要事務所長より「振

興計画補足説明」、続いて藤

井純惠部長より「振興計画

意表明をし、散会した。

し、考えを凝らして「宗門長期計画を作成いたしました。

これをうけて山本座長進

行のもと、協議会として質疑

応答があつた。協議会では沢

山の意見が出されたが、主な

意見として。

◇法要長期振興の収支計画

の中での過疎過密の予算が35

億円も計上してあるが、私た

ち過疎地域に住む住職にも

実態や対策が分かるような

現実に即した施策を願いた

く仕上がりましたので、皆様

にご足労いただき、内容の説

明を申しあげご理解ご協賛

賜ればと思いこの巡回を催

させていただきました。

続いて隨行講師の足利孝

之師より講話をいたぎきそ

のなかで資料から100年前に

迎えた650回大遠忌の時

の参拝にこられた方々の

熱い思いなどをお聞かせいた

だいた。

休憩を挟んで一時三十分

より「推進の集い」を開催。

座長には山本宣昭教区議

長が選出され、川那部好晴教

務所長より挨拶。引き続き、

桑羽隆慈總務より「振興計

画趣旨説明」並びに本多隆

朗法要事務所長より「振

興計画補足説明」、続いて藤

井純惠部長より「振興計画

意表明をし、散会した。

いのか。◇この法要を機縁に

い。◇兵庫教区への18億以上

の懇志目標は、賦課金のよ

うにあくまでも義務金では

なく、懸念としての思いでよ

いのか。◇この法要を機縁に

い。◇兵庫教区への18億以上

の懇志目標は、賦課金のよ

うにあくまでも